

寄宿舎寮務主任より

厳しい寒さが続いています、春の訪れが近いことを感じさせる日も少しずつ増えてきました。

コロナ感染症対策で、今年度も26名の舎生が一度に宿泊することは叶わず、普段は10名のメンバーでのお泊りとなりました。今年度は親元を離れて生活するのが初めての子がほとんどです。10畳以上の広い部屋に、感染対策のためにたった1人でお泊りするのは、子ども達にとってハードルの高いものです。入舎したての頃は、就寝時間を過ぎても不安で眠れず、寝付くまで先生に傍にいてもらった舎生も何人かいました。また、保護者等寄宿舎見学の際に、様子を見にいらしたお母さんと一緒に家に帰りたくて、泣き出した子もいました。そんな舎生達も1年近くの寄宿舎生活を経て、見違えるほど逞しくなっています。

ある保護者が「寝食を共にして過ごしている仲間のおかげですごく成長した。」と前号の「寄宿舎だより」にコメントを寄せてくださりました。全く同感です。「もう1つの家族」である寄宿舎の仲間と過ごす時間は、子ども達にとって特別なものです。お気に入りの本やゲームの取り合い、相手に対する思いやり不足による喧嘩など、少なくない頻度でトラブルが起こっています。しかし、これが人間関係を学ぶ大きなチャンスになります。自分の意に沿わないことがあると大泣きして我を通していた子も、教員が本人の気持ちを代弁したり、次への見通しを示したりすることで少しずつ気持ちの切り替えが上手になってきました。次第に自分の周囲の状況をよく見て判断できるようになり、仲間が困っていれば励まし、一緒に活動できる楽しさを見つけられるようになった舎生達。私たち寄宿舎教員の喜びも大きいです。

昨年の12月、教育長から閉舎を延期する旨の発表がありました。私たち寄宿舎教員は、一人でも多くの児童生徒が、那特寄宿舎で「卒業後の自立」を目指した生活を経験してほしいと願っています。コロナ感染症対策で実施できなかった活動も徐々に解除され、舎生にとって大切な行事を計画できるようになってきました。長かった冬も終わりが近づいてきたのを感じています。 渡邊 潔

宿泊自立学習

一人暮らしを想定した学習を行いました！！

今年度は、3回行うことができました。朝・夕の食事の準備や後片付け、洗濯などをすべて自身で行いました。調理活動については、最初はレンジを使った簡単調理から始め、2回目以降は包丁を使ったり、フライパン調理、またみそ汁を作ったり少しずつレパートリーを増やしていきました。



グループ自立学習

今年度もグループごとに様々な活動を行いました！！

アイロンがけ
を学ぼう



交通ルールを
守って自転車
に乗ろう



しつこい汚れを落とそう



歳末お楽しみ会が行われました！！

今年度も感染症対策を徹底し、皆様の御協力のもと歳末お楽しみ会を行うことができました。今年は親子ゲームで「ポッチャ」を行いました。サンタさんからプレゼントをもらい、とても楽しい行事になりました。



今年もきれいに飾られました
巨大ハンガーリース



親子ゲーム
「ポッチャ」



サンタさんから
プレゼントをもらいました！



行事活動

今年度も感染症対策を考慮しながら、みんなで協力し、楽しい行事活動が行えました。



お正月お楽しみ会(すごろく)



豆まき集会



寄宿舎に入舎して感じたこと(お子様の家庭での変化や、感想など)を保護者等の方から御意見いただきました。

娘は月曜日を楽しみにしています。「今週は誰と入舎だろう」と、お友達、先輩の名前もたくさん聞けるようになりました。身辺自立はもちろんのこと、コミュニケーション能力や心の成長もたくさん感じる機会がありました。第二の家族のような寄宿舎で日々謳歌しているようです。

問題を起こしてしまっても丁寧に指導していただき、自分の事や周りの人達との関わり方など以前よりも意識出来るようになった気がします。

できることがすごく増えたことや他の子と生活をして年下の子にも優しく接することを理解したと思います。

寄宿舎に入ってから、自分でやれる事が増えて、自信がついてきています。積極的に衣服の着脱や畳んだり、お風呂での洗体や洗髪、身の回りの部屋の掃除をすすんだり、言葉も増えてきています。

最初は私も息子も離れて生活する事に慣れず、家にいないという淋しさや不安がありました。ですが、関わる先生や周りのお友達に支えられ楽しい時間を過ごし、時には思い通りにならない葛藤もあって、それが本人の心の成長に繋がってきたのだと思います。

正直夏休み入りまではあまり生活面での成長は実感出来ませんでした。ですが、最近では自分だけではなくキッチンに置いてある食器類を黙って洗ってくれたり、洗濯物も娘と一緒に畳んでくれたり、お米を研いでくれたり、お風呂を洗って沸かしてくれるなど、とても助けられています。

大切だからこそ離れて暮らす事で本人の成長に繋がると思えばこそ、寄宿舎に入れて本当に良かったと思いました。ご支援下さる先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。

また、行事も豊富なのでおかげ様で子供との時間も楽しく過ごさせて頂いております。

お忙しい中、原稿の提出に御協力いただきありがとうございました。

今年度も感染症対策をとりながらの入舎となり御不便をおかけしましたが、保護者等の皆様の御理解と御協力があり、無事に年度末を迎えることができました。重ねてお礼申し上げます。

一年間本当にありがとうございました。